

# やってみよう!! ワークシート



新聞には毎日、たくさんの記事や写真、広告がのっています。世界的な大ニュースから身近な地域の話までさまざまです。神戸新聞社は、その中から知ってもらいたいことや深く考えてほしい記事を取り上げ、ワークシートを使って自宅学習などに活用してもらっています。今回は、西宮神社（西宮神社）の行事「福男選び」が3年ぶりに復活したというお話です。



福男を目指し、勢いよく駆け出す参拝者。左手前が「一番福」になった植本亮太さん＝10日早朝、西宮神社（撮影・斎藤雅志）

## 西宮神社

### コロナで中止経て 一番福は神戸の大学生

えべっさんの総本社・西宮神社（西宮市）で10日早朝、参拝一番乗りを目指して境内の230段を駆け回る「福男選び」があった。新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止が続いていたため、3年ぶりの開催。約5千人の中から大阪商業大学4年、植本亮太さん（22）＝神戸市北区＝が「一番福」

手にし、参拝者らに祝福された。福男選びは「十日えびす」の恒例行事。前日の9日夜から西宮神社前に長蛇の列ができ、先着1200人の中からくじ引きで「前列組」の約210人が決まった。夜明け前の10日午前6時、朱色の表大門が「かいもーん！」のかけ声で開かれると、待ち構えていた参加者が本殿を駆け、一斉に境内へなだれ込んだ。

植本さんはスタート直後から先頭に立った。難所とされる右130度の通称「てんびんカーブ」を独走状態で抜けると、石畳が続く直線100段の「福男道」でさらに加速。左110度のカーブを経て道中に立ちほだかるクスノキも難なくかわし、右直角の「魔物の角」を曲がりきって本殿に駆け込むと、神職に抱え込まれた。

植本さんは50秒で5・9秒の記録を持つといい、今回が初挑戦。高校球児として明石商業時代に夏の甲子園の土を踏み、大学では3番内野手として明治神宮大会の4強入りに貢献した。一番福に「運が良くてこの場に立っている。皆さんに福を分け与えられるようにしたい」と笑顔を見せた。

一番福は兵庫県警機動隊員、北野真真さん（25）＝西宮市、三番福は大阪経済大学1年、田中大翔さん（19）＝大阪府岸和田市＝だった。

一方、本紙の新人記者も挑戦し、最前列を引き当てる強運も見たが、途中で転倒もして福男には入らなかった。（山岸洋介、村上貴浩、久保田麻依子）

1月10日の夕刊、11日の朝刊にのった記事から

- ① 「福男選び」の記事を読んで、空欄を埋めましょう  
 神社「」の恒例行事で、を指して境内のを駆け回る。コロナ禍の影響で中止が続き、年ぶりの開催となった
- ② 「福男選び」は何時に、どんなかけ声でスタートしますか。空欄を埋め

ましよう  
午前時、「！」

③ この記事に、メインの見出しを10字ぐらいで付けてみましょう

④ 「神戸新聞NEXT」「動画一覧」でキーワードを検索し、「一番福」を手に入れた植本亮太さんが疾走する様子を視聴しましょう。植本さんは手にした福をどうしたいと話

していますか

⑤ ちなみに、「福男選び」に挑戦した本紙記者の結果はどうだったでしょうか

答えは29日の「週刊まなびー」にのるよ。



もっとワークシートをやってみたいと思った人は、電子版「神戸新聞NEXT」の「神戸新聞NIE」コーナーでワークシートを検索してみてください。たくさんあるので興味のある新聞記事を選んでね。今回のワークシートの答えは、メール(kobe-nie@kobe-np.co.jp)か、はがき(〒650-8571 神戸新聞社「週刊まなびー」ワークシート係)で、名前と学年、または年齢を添えて1月28日必着で送ってね。正解者の中から、抽選で毎月10人に神戸新聞の記念品をプレゼントします。

### 15日 週刊まなびー ワークシートの 解答例

- ① 命の大切さ
- ② 「私のこと、話して」と娘の声がかきこえる気がしたから
- ③ 「2人でふたつの命を支えた」▽
- ④ 例＝出かけるときはいつもお母さんと一緒▽なぜかサケの皮が好物一など
- ⑤ 6434人。例＝神戸市4564人▽西宮市＝1126人一など
- ⑥ 自由記述